

# 加藤 歯科

Kato Dental Clinic

〒750-0016

山口県下関市細江町1-3-2

TEL 083-231-1182

FAX 083-233-1182

Mail info@kato.or.jp

HP www.kato.or.jp

平日 午前9:00～午後6:30

木曜 午前9:00～午後1:00

土曜 午前9:00～午後1:00



携帯からはコチラ!  
<http://www.kato.or.jp/m/>

## アクセスマップ



歯を失ってお悩みのあなたへ  
噛むことの喜びを  
もう一度あなたに



## 目次

はじめに .....	P2
インプラントは素晴らしい .....	P3
インプラントはこんな人におすすめします .....	P4
「インプラント」ってなんですか?? .....	P5
インプラントってどれ位もつのだろう?? .....	P6
インプラントって、どんな治療?? .....	P7
インプラントの埋入はこうして行う!! .....	P9
インプラントのメリット・デメリット .....	P10
他の治療法との比較 .....	P11
インプラントを行えない場合・問題点 .....	P12
インプラント体の構造を見てみよう .....	P13
今話題の「ジルコニア」とは? .....	P14
ジルコニア 5つの特徴 .....	P15
再生療法 .....	P16
少ないインプラントでより快適に! .....	P17
インプラントを利用して、入歯も作れます!! .....	P18
総入れ歯(着脱式)の支えとしてのインプラント .....	P19
インプラント用語集 .....	P20
医療費控除をご存知ですか? .....	P21
院長よりご挨拶 .....	P22

歯を失って困ったとき

入れ歯は嫌だなと思ったとき

頭に浮かぶのは「**インプラント**」という治療法。

手術ってこわいのかな?

どれくらいもつのかな?

さまざまな疑問が湧いてくることでしょう。

「**インプラント**」を味方にできれば、こんな強い味方はありません。

歯の悩みの解決に一歩近づくために

「**インプラント**」をご紹介します。



## インプラントは素晴らしい

人は何らかの原因で、永久歯を失うと残念ながら二度と生え変わってきません。そのため今まで「入れ歯」を用いるしか、その部分を補う方法はありませんでした。しかし、「入れ歯」だと硬いものがうまく噛めない、発音がおかしい、また長く使っている間に合わなくなって、がたついてきたりする場合があります。

このように歯を失ってお悩みの方の新しい治療法が「インプラント治療法」です。永久歯が欠損してしまった場合の変わりになるものが入れ歯です。

今まで、取り外し可能な入れ歯や隣の歯を削って義歯をかけるブリッジが一般的に使われていました。しかし、今では人工歯根を植えることにより、元の自分の歯と同じように噛むことができるようになりました。これがインプラント治療法です。

**噛むことの喜びと、おいしく食事できると言う喜びを再び手に入れることのできる治療法**です。近年はその安全性も確保され、10数年という長い症例の実績も増えてきております。



## インプラントはこんなにおすすめします

インプラント治療は、妊娠中や高度の全身疾患の方、極度の骨吸収のある方などを除けば、あごの骨が完成した16歳くらいから、上は80歳以上のお年寄りまで、どなたでも受けられる治療です。しかも一本の欠損歯からすべての歯を失った人まで、次のようなあらゆるケースに対応できます。

- 片側または両側の歯がなく、入れ歯をしているけれど、それが動いてよく噛めない人
- 歯の治療のために、残っている歯を削ったり負担をかけたくない人
- ブリッジをするとき、それをするための歯がたくさん必要な人
- 前歯が抜けている人
- 奥歯がない人
- 入れ歯が、がたついて発音に不便を感じている人
- 入れ歯の取りはずしが煩わしい人や、入れ歯が嫌いな人
- 総入れ歯が合わず、不快な人
- 部分入れ歯のバネが気になる人

以前は、インプラントを植える歯槽骨の幅が足りないなど、骨量が不足しているとインプラントを受けられませんでした。

しかし現在は、「骨再生誘導法」といって、骨のないところに骨をつくることもできるようになりましたから、骨量の少ない人でも治療を受けられるようになりました。

## 「インプラント」ってなんですか??

インプラントとは、虫歯や歯周病で歯を失ってしまった所に人工歯根を埋め込み、そこに人工の歯を被せることで、天然歯とほとんど同じ状態まで、噛む力を回復させる治療法です。

歯を失った場合どのような治療法があるでしょうか?



- 失った歯の部位の両隣の歯を削って橋渡ししてあげる**ブリッジ**という方法
- 残っている歯にバネを使って安定させる**入れ歯**という方法
- 人工の根っこを頸の骨の中に入れ歯を作る**インプラント**という方法

インプラント治療はブリッジや入れ歯とは異なり、ブリッジ治療で行う健康な歯を削ることや、入れ歯の治療でバネを他の歯にかけることをしないので、健康な他の歯に全く負担をかけないことで、お口全体の歯の寿命を延ばす事ができます。インプラントは硬いものを食べた時の違和感や痛み、入れ歯を装着しているときの異物感や話にくさに悩まされることなく、硬いものがしっかりと噛めて、話すときも発音しやすい、自然で美しい**天然歯**に最も近い「歯」が特徴です。



### 咬合力

天然歯の噛む力を100%とすると…



## インプラントってどれ位 もつんだろう??

### メンテナンスの重要性

インプラントについて、患者さんからもっともよく聞かれるのは、「**どれくらいもちますか?**」「**一生もちますか?**」というものです。残念ですが、はっきりと申し上げられません。インプラントの創始から、現在40年余りです。きちんとセルフケアをして、定期的に歯科医院のメンテナンスを受ければ、「40年余りもつ」ということは、少なくとも実証されています。

インプラントが骨とガッチリ結合したとしても、その後のケア次第では、天然歯のとき同様に歯槽骨が溶けて、インプラント歯周炎になりグラグラします。インプラント体はよほど無理な力が加わらない限り、半永久的に使える素材ですが、歯周炎が相手ではどうしようもありません。

だから、インプラントを入れたら歯科医院での**定期的なメンテナンスが必須**なのです。自分では取りきれない汚れをしっかり取り、インプラント歯周炎を防ぎます。

**インプラント治療とメンテナンスは常にセットだと思ってください。**

術後にきちんとケアをしている患者さんで、成功率95%前後です。



# インプラントって、どんな治療??

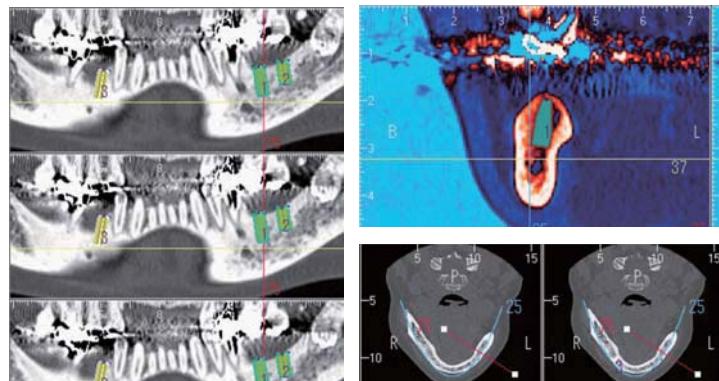
## 治療の流れについて

### ①インフォームドコンセント&インフォームドチョイス

歯科医師から治療法の説明をさせて頂きます。  
メリットとデメリットを知って、納得して選択を!

### ②審査・診断

問診・口腔内検査・X線撮影、CT解析など、数十項目にわたる審査をもとにした診断を行っていきます。



CT解析を行い、インプラント治療ができるかどうかの判断、他の治療法との比較、およその費用、治療期間、インプラントのメリット・デメリットについても詳しくお話をさせて頂きます。

### ③手術の準備の為の治療と清掃

必要によっては歯槽骨の再生治療なども行います。(P16参照)  
それについても、事前に詳しくご説明させて頂きます。

### ④1次手術

インプラント体を埋入します。  
インプラント埋入手術の当日は一般患者と重なることのないよう完全予約で滅菌管理下で手術を行います。



## 治療の流れについて②

### ⑤2次手術

インプラント体の頭を出す手術を行います。

### ⑥仮歯を作るための型取り(印象採得)

### ⑦噛み合わせの記録

### ⑧仮の上部構造の装着

仮の被せ物を作り、噛み合わせ・見た目・清掃性・発音の確認をチェックしていきます。



### ⑨最終的な上部構造の装着

最終的な上部構造(人工の歯)を装着します。色々な種類のものを用意しておりますので、お気軽にご相談ください。加藤歯科医院では、セレック3Dを導入しております。セレック3Dで、上部構造を作成することもできます。

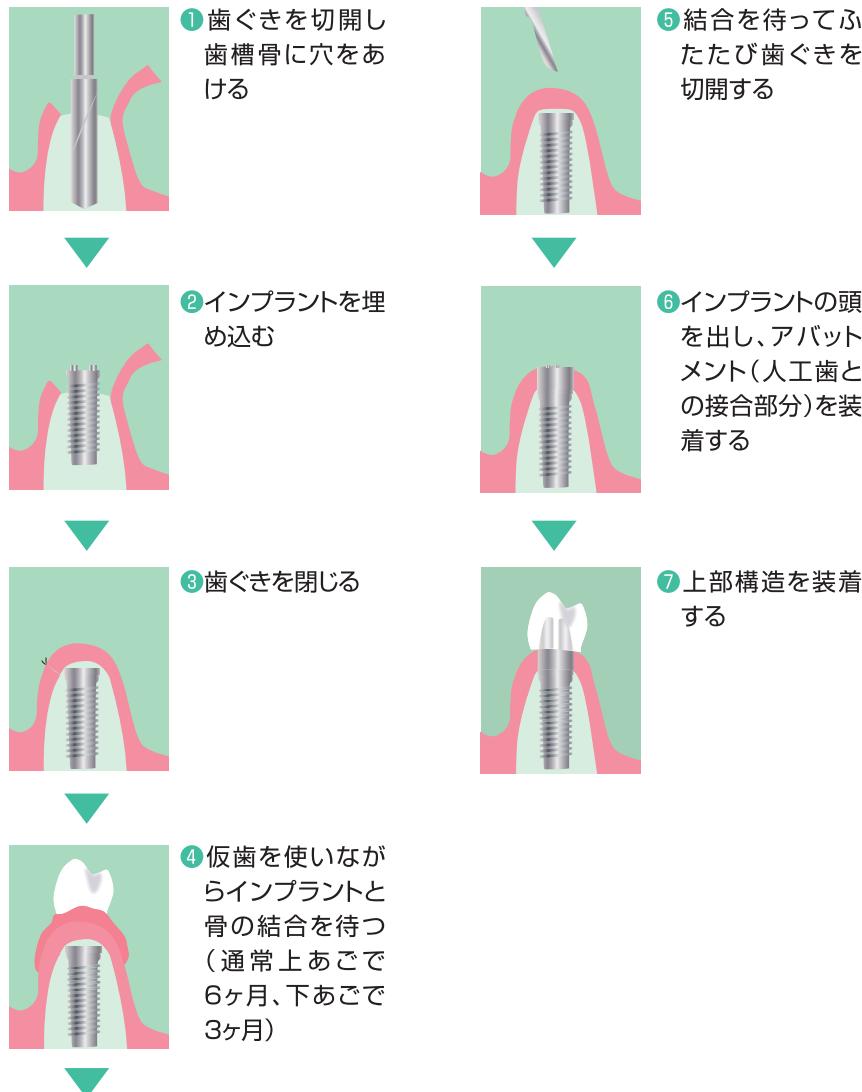
高精度3Dコンピューターで、天然歯に限りなく近い色と質感を持つセラミックブロックを使用し、短時間で詰め物・被せ物を設計加工することができます。

### ⑩定期的なメンテナンス

最終的な被せ物が入った後は、良好な状態を維持するため、定期的にメンテナンスを受けて頂くことをお勧めします。少なくとも1年に2~3回は定期健診を受けるようにしましょう。新たな状況の悪化を防ぐため、予防の考え方をお持ち頂くことが非常に大事です。

## インプラントの埋入は こうして行う!!

### インプラント手術(2回法)の流れ



## インプラントの メリット・デメリット

- ①審美的に優れており、見た目も自分の歯と区別がつかない。
- ②骨と人工の歯の根（チタン）が結合し、固定が十分に得られるため、自分の歯と比較しても変わらない安定感が得られる。
- ③元の自分の歯と同様の噛み合わせを行うことができるため、顎の骨が痩せるのを防ぐ。
- ④自分の歯と変わらない程度に噛める様になるため、硬い食べ物も噛むことができ、おいしく食事をする事ができる。
- ⑤入れ歯やブリッジと違い、違和感、口の中に不快感が残ったりせず、会話もスムーズになる。
- ⑥従来ある程度の期間で作り替えが必要だった入れ歯やブリッジ治療などと違い、メンテナンスをしっかりと行えば一生ものと考えられる療法と言われている。
- ⑦他の自分の歯に近く、天然歯と同じように使えることから、「第二の永久歯」と言われている。

### インプラントのデメリット

- ①インプラント治療は歯肉を切ったりと外科処置が必要になる。
- ②現在インプラント治療は保険制度が適応されていない。よって自由診療となる。
- ③インプラント治療は即日終了するものではなく、数ヶ月という治療期間が必要となる。
- ④お口の衛生状態の悪い方、骨の量や密度が十分でない方、心臓病・糖尿病などの全身疾患のある方、妊娠中の場合は治療が制限される場合がある。



## 他の治療法との比較

### 総入れ歯・部分入れ歯



メリット	デメリット
①手術をしなくて良い ②完成が早い ③健康保険適用では、比較的コストがかからない	①話しづらい・味がしない ②外れる、外して洗う必要がある ③慣れるのに時間がかかる ④顎の骨がやせてしまう ⑤部分入れ歯ではバネがかかる歯が悪くなる

特に保険適用の入れ歯はプラスチック製のため、汚れや臭いが付きやすく、健康面にも大きな影響を及ぼします。また、咬む力も、天然の歯を100%とすると、10%程度しか回復させることができません。食事も満足に楽しめないと言うのが現状です。

インプラントでは、噛む力が自分の歯と同じ程度にまで回復します。

またバネを使うことも無いので、他の歯が悪くなったりせず、歯茎に当って痛くなることもありません。まるで、自分の歯のように美味しい食事を楽しむことができます。

### ブリッジ



メリット	デメリット
①手術をしなくてよい ②完成が早い ③噛む力は自分の歯と比べて60%程度回復できる ④入れ歯と違って取り外さなくて良い	①歯が無い所を残っている歯で支えるので、健康な歯でも削らなくてはいけないことがある ②歯が無い所の顎の骨が痩せていく ③支えている歯に過大な力がかかるので、ブリッジにするために被せた歯が悪くなりやすい ④固定式のため掃除を怠るとすぐに歯茎に炎症が生じる。

インプラントでは、健康な歯を削る必要はありません。

ブリッジは歯根のないところの骨がだんだん痩せてきてしまいますが、インプラントは人工の歯根を埋めることで、骨が痩せてくることを防ぐのです。

## インプラントを行えない場合・問題点

インプラント治療を希望して頂いても、インプラント治療を行えない場合もありますのでよくご確認ください。基本インプラントを絶対行えない場合というのは少ないです。しかし、リスクがあり努力で変えられるリスクとそうでないリスクもありますので以下の記載をよくお読みになってご理解して頂きたいと思います。

### ●年齢

インプラントは変化しませんが、若年者の顎の骨は成長します。また、成長期は歯が萌出したり移動したりするので一般的に成長期でのインプラントは避けたほうが無難です。つまり、若者においては成長発育が終了した時点が目安となりますので20歳がひとつの目安となります。一方、年齢の上限はありません。インプラントは何歳までというのはありません。しかし、外科手術を行う際、体力はある程度はあるに越したことはないでしょう。

### ●喫煙

喫煙は歯周病の危険因子であることが認められています。歯周病の危険因子はインプラントにおいても危険因子となります。また、血が止まりにくくなったり、粘膜の治りが悪いなど、手術を行う上で大変な事となります。当院では手術の一週間前後は禁煙をしていただくようお願いしております。これを守って頂けない場合、インプラント手術をお断りさせて頂きますので、あらかじめご了承ください。

### ●糖尿病

糖尿病は日本人の場合、最も罹患している率の高い病気ですが、糖尿病だからインプラントができるわけではありません。ただ、治療(つまりコントロールされていない糖尿病 Hb1c7.0以上)では、傷の治りが悪くなり、感染に対しても抵抗力が弱くなってしまうため注意が必要です。

### ●心臓疾患

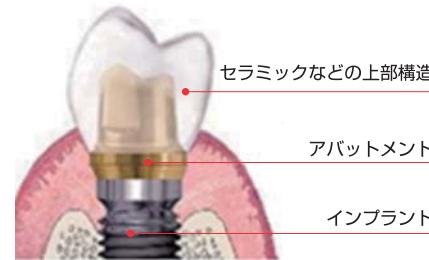
心筋梗塞や狭心症にかかったことがあってもインプラントができないということはありません。しかし、発作を良く起こす方や最近発作を起こされた方などについては、内科医と相談して注意深く手術を行う必要があります。

### ●骨粗鬆症

骨粗鬆症の場合はできないわけではありませんが、骨密度の関係で治療期間を長めに取らせて頂くことで、インプラントが骨にしっかりと結合するのを待たなければならないことがあります。ただし、骨粗鬆症の治療薬として「ビスホスホネート」を投薬されている患者様の手術はお断りさせて頂いておりますので、ご了承ください。

## インプラント体の構造を見てみよう

インプラントは、大きく分けて、  
本体（フィクスチャー）、  
歯台部（アバットメント）、  
上部構造補綴物  
の3つで構成されています。



### インプラントは、天然の歯に近い構造でつくられています。

歯根（歯の根の部分）に相当するインプラント体（フィクスチャー）、歯冠（目で見える歯の部分）に相当する上部構造、そしてフィクスチャーと上部構造を連結させる、連結部（アバットメント）で構成されています。



### インプラント体（フィクスチャー）とは

歯根に相当するもので、骨と結合し、歯を支える部分となります。  
本体に相当する部分です。歯槽骨の中に直接埋められる部分で、チタンで作られているものが主流です。太さ約4mm程度、長さ約1cm程度のものが多く、症例により様々な形状のものが使用されます。チタンは、非常に生体親和性が高い為、金属アレルギーの方も安心して治療が受けられます。



### アバットメントとは

インプラント体の上に取り付けられるもので、上部構造を支える役目を果たします。上部構造（=人工の歯冠部）と連結するためのパーツになります。通常はチタンで作られますが、今話題のジルコニアも使用されています。（※ジルコニアについては、次のページで詳しくご説明させて頂きます。）



### 上部構造補綴物とは

天然歯の歯冠に相当する部分です。外から「歯」として見える部分になります。上部構造は一般にセラミックで作られます。セラミックは美しく丈夫な歯科材料として知られています。ぶつける等のアクシデントで強い衝撃が加わると、まれに上部構造が破損する場合がありますが、本体であるフィクスチャーと骨との結合に問題が無ければ、上部構造の取りかえで済みます。

インプラントは、歯槽骨にフィクスチャーを埋め込む外科処置を行い、その後、フィクスチャーと骨が結合したら、そこにアバットメントを取り付け、さらに、アバットメントに上部構造を装着することで、完成します。天然歯と同じく、歯根部と歯冠部が存在する治療法のため、しっかり噛める美しい歯を回復することができます。

## 今話題の「ジルコニア」とは？



ジルコニアは人工ダイヤモンドとしても大変有名ですが、**強く、軽く、美しく**、そして**体に優しい**セラミックです。

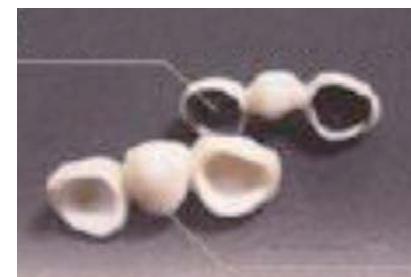
アバットメントの上に被せる装置として、使用されています。通常、アバットメントはチタン製で銀色のため、お口の中に入れると歯茎が黒ずみ、目立ってしまいます。ところが、このジルコニアを入れることで自然で綺麗な歯茎の色を保つことができます。

身近なところではよく見かける白いセラミック製の包丁などもジルコニアでできています。また、スペースシャトルの外壁や医療での骨の代替素材として人工関節に使用されるなど、生体親和性が高く、大変丈夫で安全なセラミックです。

現在、歯科補綴材料としても金属アレルギーなどの心配が無いセラミックによる歯科治療が注目されています。歯科用セラミック材料に求められる要素は、強度があり、美しく、安心できる素材であることです。

ジルコニアは強度ともち、耐久性、耐熱性にして非常に優れ、美しく生体親和性も高いことから金属材料に取って代わるものとして**最も注目されているセラミック**なのです。

今、このジルコニアの登場により、歯科治療が大きく変わろうとしています。それは、金属を一切使わない**「夢の治療」**。日本では2005年に歯科用ジルコニアセラミックとして薬事法の認可を受け使われ始めました。世界中ですでに年間500万本以上の補綴物に使用され、その安全性、信頼性、実績のあるジルコニアは、あなたに安心と自然な美しい笑顔を与えてくれるでしょう。



## ジルコニア 5つの特徴

### ①強くて丈夫なジルコニアで奥歯でしっかり物を噛める!

近年、金属アレルギーなどの心配が無いセラミックを使用した歯科治療が注目されています。ジルコニアはそんなセラミックの中でも群を抜いて頑丈であり、お口の中の様々な状況にも耐えられる固さを持っています。

### ②金属の約3分の1の軽さ!!歯にかかる負担も約3分の1!!

ジルコニアは歯科の一般治療で主に使用される金の含有量が多い金属に比べ、重量が約3分の1と軽量ですので、ブリッジをお口の中に入れたとしても違和感がなく自然な噛む力を回復してくれます。

### ③まるで天然の歯!?金属では出せない歯の白さ!!

一般的な金属の土台(補強フレーム)のあるメタルボンドクラウンとは異なり、ジルコニアは白く、天然歯のように光の透過性があるため、見た目が大変美しく自然な歯を創り出してくれます。当たり前だった美しい自然な笑顔が戻ってきます。



### ④人工関節にも使われるジルコニア。金属アレルギーの心配もありません!!

ジルコニアは人工関節として使用されるほど人間に優しい材料です。お口の中に装着するものですから、強度や美しさとともに高い安全性が求められます。この材料を歯科治療に使用すれば金属イオンの流出がなくなり、アレルギーの心配が軽減されます。長い間つけておくものですから、自然に近い安心できる素材をお薦めいたします。

### ⑤最新の歯科技工器材で、高い精度の補綴物をご提供します!!

加藤歯科医院では、CAD/CAM CEREC3によるジルコニアのフレーム作製が可能です。型取りをせず、お口の中をカメラで撮影すること(光学印象といいます)により、印象材による収縮、石膏模型による膨張が全くない、デジタルデータの口腔内印象が可能。これを元にパソコン上で設計、ミリングマシンで削り出しを行います。これにより、寸法精度の高いジルコニアフレームができ上がります。

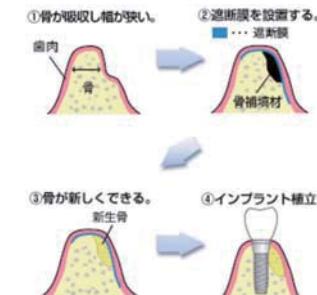


## 再生療法

インプラント手術を行う際、骨が無い場合はインプラントを埋入するのが困難なケースがあります。その為に色々な治療法を用いて人工的に骨を増やすことができます。

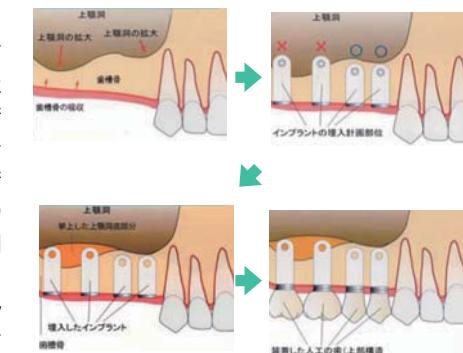
### ●GBR法(骨再生誘導法)

GBR法(骨再生誘導療法)とは、歯周病等で骨が失われた部位に、人工骨や自家骨(自分の骨)を移植し骨の再生を図る治療のことと、歯周組織再生療法の一つです。GBRは主に「インプラントをしたいけど、骨の量が足りない」場合に行われます。人工骨には主にハイドロキシアパタイトやB-TCPなどのリン酸カルシウム系の材料が使われます。



### ●ソケットリフト

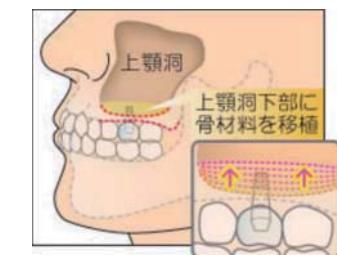
上顎臼歯部の上部には上顎洞がありますが、人により洞低線が下方まで伸びているため、インプラント体埋入に必要な骨が確保できないことがあります。ソケットリフトとは、その問題を解決するための骨増成法の一つです。インプラント体の挿入口から移植骨や骨補填材を挿入して、より簡便で安全に上顎洞の底部分を押し上げるテクニックです。インプラントを確立する位置に、まずドリルを使用し骨を約1mm残し、専用の器具(オステオトーム)で槌打し、骨を抜きます。そして、器具で骨を押し上げ粘膜を挙上し、骨補填材を填入し、インプラントを埋入します。



### ●サイナスリフト

サイナスリフトとは、頸の奥歯に相当する場所にインプラントを植立する場合、骨の高さが不足し、数ミリしか骨が無い場合が多くあります。

歯茎の頬側からドリルで骨を削り、骨補填材を挿入するテクニックです。そのような、頸の骨の不足を人工的に補う方法を言います。サイナスリフト法には移植骨の生着を待って、二次的にインプラント埋入を行う方法と、骨移植と一緒にフィックスチャーを埋入する方法があります。



## 少ないインプラントでより快適に!

インプラントのイメージといえば「治療費が高い」「手術が必要で大変」そのため興味はあっても迷ってしまうという方も多いのではないでしょうか？幸いなことにインプラントは様々な使い方ができます。例えば総入れ歯や部分入れ歯の痛みを防ぐ支えとして、ほんの一本から補助的に使うことができます。

このまま我慢し続けないで、まずは一本のインプラントからトライしてみませんか？



## インプラントを利用して、入歯も作れます!!

### ～オーバーデンチャー～

インプラントと入れ歯に特殊な装置を付けることで、動かず、よく噛める入れ歯を作ることもできます。



### バーattachメント

打ち込んだインプラント体をバーに連結し、入れ歯側にクリップを装着することにより機能します。



### ボールattachメント

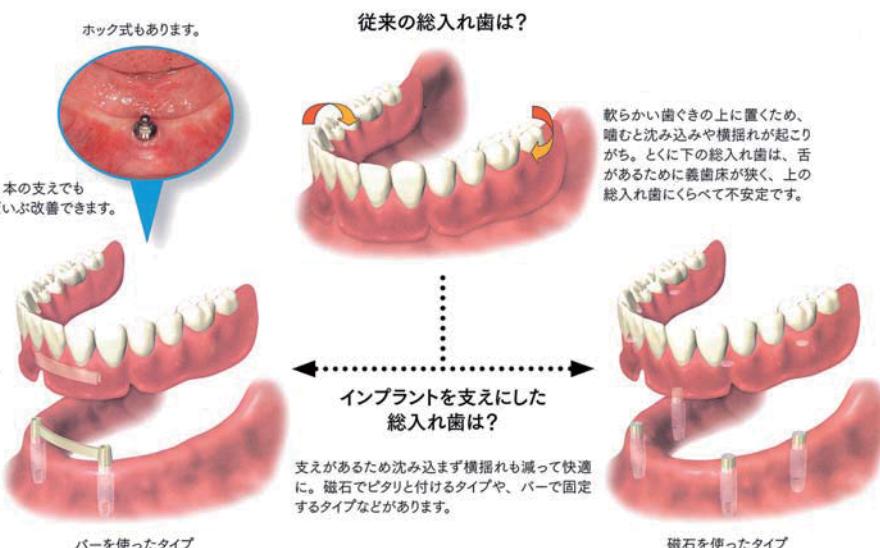
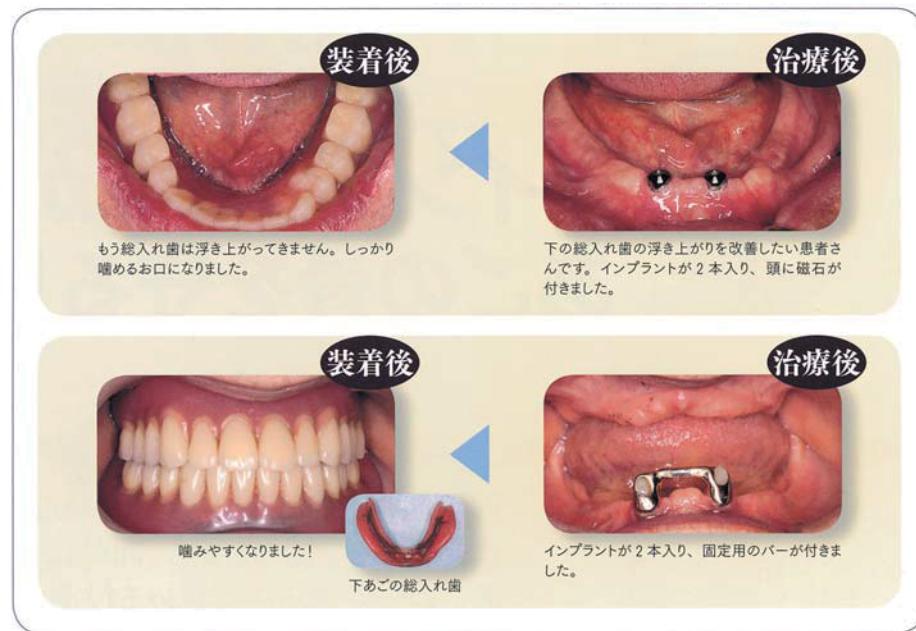
インプラント体に装着されたボール型の特殊なネジとネジ穴で維持します。



### 磁性attachメント

磁石を内蔵した磁石構造体と、これに付着する磁石で吸着します。

# 総入れ歯（着脱式）の支えとしてのインプラント



## インプラント用語集

インプラント治療で使われる専門用語を、簡単にまとめてみました。

### ●インプラント周囲炎

インプラントの周囲の歯肉が腫れている状態です。場合によっては痛みが出たり、骨が減ってインプラントが揺れたりする事があります。

### ●インプラント手術

インプラントを骨に埋め込むための手術です。主に1回法と2回法があります。

### ●インプラント体

インプラントの骨に埋め込まれている部分(フィクスチャー)の部分を指します。

### ●オーバーデンチャー

残根(歯の根だけの状態)に被せる形の入れ歯のことです。インプラントの場合も、インプラントに被せる形の入れ歯であればオーバーデンチャーと呼びます。

### ●オールセラミッククラウン

歯、あるいはアバットメント(インプラントの場合に歯の芯となる部分)を全て覆う形の被せ物のことを指します。白く見た目で優れている他、金属アレルギーを起こさないという利点があります。

### ●オッセオインテグレーション

チタンと骨が直接くっつくる事を指します。1952年、スウェーデンの科学者ブローネマルク博士が発見しました。これにより、インプラントは骨と結合し、噛む力を支える事ができます。

### ●下顎管(かがくかん)

下顎の骨の中の管で、下歯槽歯頸と呼ばれる大きな神経が通っています。インプラント手術で傷つけてしまうと、痺れや麻痺が起こることがあります。

### ●カスタムアバットメント

インプラント上部構造(歯の芯となる部分)をカスタムアバットメントと呼びますが、患者様個々の歯の形に合わせて作ったアバットメントの事です。審美的(見た目)、機能的に優れた被せ物を作成することができます。

### ●メンプレン

インプラントを埋め込んだ後、人工の骨を足す場合があります。そのような時、骨ができる空間を確保するために人工の骨と歯肉の間に膜を置いておきます。それがメンプレンです。メンプレンには取り出す必要がある非吸収性メンプレンと、取り出す必要がない吸収性メンプレンがあります。吸収性メンプレンはコラーゲン(たんぱく質の一種)からできており、取り出すための手術をしなくとも済むことが利点です。

### ●骨再生

何らかの理由で一度無くなってしまった骨が再び再生してくることをいいます。

### ●骨造成

インプラントを埋め込む部分の骨が足りない時に、自家骨(患者様自身の骨)や人工の骨を使って骨を足すことをいいます。

### ●CT

CT(コンピューター断層撮影)の様に、物の形を三次元的に見る事のできる画像を指します。インプラントの場合、骨を上下左右全ての方向から見ることができる事は、手術の成功率を高めます。

### ●上顎洞(じょうがくどう)

上顎の骨の中にある空洞の事です。

### ●上部構造

アバットメントとも言います。インプラントの骨のフィクスチャー(骨の中に埋まっている部分)の上に固定され、被せ物の芯に当る部分です。

### ●初期固定

インプラントを埋入した時点で、どれだけしっかりと固定されているかを意味する用語です。しっかりと初期固定が得られれば、その後のオッセオインテグレーション(チタンと骨がくっつこう)が得られる度合いが大きくなります。

### ●ジルコニア

セラミックの一種です。透明度に優れ、自然に近い歯の色を再現できるので、歯の被せ物に用いられます。

### ●ステント

患者様個々の歯、あるいは歯肉を型取りしたものを作成する道具です。プラスチックと細い鉄の棒を組み合わせて作られています。棒はインプラントを埋め込む位置にあわせて固定されているため、ステントを患者様のお口の中に入れた状態でレントゲンを撮ることで、インプラントを埋め込む時に、どの様な方向・深さで骨に穴を開ければ良いかと言う目安になります。

### ●セメント固定

アバットメント(骨に埋め込まれているフィクスチャーの上に位置する部分で、被せ物の芯になる部分)と、被せ物を強いセメントでくっつける事で

# 医療費控除をご存知ですか？

一年間に10万円以上の医療費を支払った場合が対象です。

- 自分自身や生計を共にする家族のために支払った1年間(1/1~12/31)の医療費総額が10万円を超えた場合、確定申告をすれば所得控除(税金の還付)を受けることができる制度で翌年2/16~3/15の確定申告時にあります。
- 医療費を支払った時領収書はちゃんと保管しておきましょう！

課税所得	医療費	15万円	20万円	25万円	35万円	50万円	100万円
税率	減税額の目安						
~195万円	5%	2,500円	5,000円	7,500円	12,500円	20,000円	45,000円
195万~330万円	10%	5,000円	10,000円	15,000円	25,000円	40,000円	90,000円
330万~695万円	20%	10,000円	20,000円	30,000円	50,000円	80,000円	180,000円
695万~900万円	23%	11,500円	23,000円	34,500円	57,500円	92,000円	207,000円
900万~1,800万円	33%	16,500円	33,000円	49,500円	82,500円	132,000円	297,000円
1,800万円~	40%	20,000円	40,000円	60,000円	100,000円	160,000円	360,000円

- 家族構成や家族の収入、保険料等によりバラつきがありますので、減税額はあくまで目安です。
- 保険金などで補填される金額は、医療費総額より差し引かれます。

 例えば…

年収400万円の方が、1本35万円のインプラントをいれる場合

10万円を超える治療費  
(35万円-10万円)

25万円 × 20% = 5万円

インプラント1本  
35万円 - 5万円 = 30万円



## ●医療費控除が使える場合

- ・不正咬合の歯列矯正、インプラント治療、エムドゲインや骨移植などの保険外治療
- ・歯周病予防のクリーニング(P M T C)
- ・クラウンや義歯など
- ・公共交通機関(タクシーを含む)を利用したときの交通費など

## ●医療費控除の対象外となる場合

- ・審美を目的としたホワイトニングや歯列矯正治療
- ・歯周病治療のための電動歯ブラシや口腔洗浄器の購入
- ・自家用車で通院したときのガソリン代や駐車場料金など

院長よりご挨拶

ここまで読んでいただきありがとうございます。

もし大切な歯をその場しのぎで治療していくとどんなことになるでしょう？

無駄な時間とお金払い、苦痛とストレスを受けあとには後悔が残るということになるのではないでしょうか。

あの時もう少し、先を見通すことができていたなら…

もう少し、計画性をもっていたなら…と。

私達が皆様にできることは時間、お金、苦痛、ストレス、後悔等ができるだけ少なくし、今後起こりうることのあらゆる情報を提供していくことであると考えています。

皆様のこれから的人生が、より充実したものになりますよう、私達にでき得る精一杯のサポートをさせていただきたいと思います。

よろしくお願い致します。



セレックについて、HPからでも  
お問合せ頂けます。  
<http://www.kato.or.jp/>



インプラントのお問合せは  
加藤歯科インプラント専門サイトまで  
<http://yamaguchi-implant.jp/>



審美歯科治療のお問合せは  
加藤歯科審美歯科治療専門サイトまで  
<http://yamaguchi-shinbishiwa.jp/>

